

日本の主要輸出業種の生産販売構造の地理的分布と設備投資行動

鯉淵賢（中央大学）

後藤瑞貴（一橋大学大学院生）

本稿では、第 1 に、有価証券報告書から入手可能な企業の生産販売資産構造と設備投資の地理的分布に関する情報を利用し、日本の主要輸出業種である、自動車（完成車、自動車部品）、電気機器（総合電機、電子部品、家電、OA 機器）、機械（建設機械、農機、産業用ロボット、重機）の 3 業種について、対象企業間の連結関係および直接の取引関係を考慮した集計された生産販売構造の指標構築を行った。第 2 に、これら指標が、現実の生産販売構造を的確に示しているかを、自動車産業の主要企業グループについて集計された指標の検証を通じて確認した。第 3 に、日本の主要輸出企業の生産販売構造から生じているキャッシュフローと、これらの業種で実施された設備投資の動向に地理的な齟齬があることを指摘した。

Keywords: 多国籍企業, 生産販売構造, 設備投資

JEL Classification: F23, G31